

デコレーショングレーチング

# 施工手順書

1. 既設用後付けデコレーション
2. デコレーションシール

**株式会社 宝機材**

TEL : 058-327-2222 FAX : 058-327-2223

メール : [info@takara-kizai.com](mailto:info@takara-kizai.com)

# 1. 既設用後付けデコレーション

## 準備

### 後付けデコレーションセット

- ① 後付けデコレーションプレート
- ② 固定用プレート
- ③ ボルト・ナット・ワッシャー



### 必要工具



## 施工手順



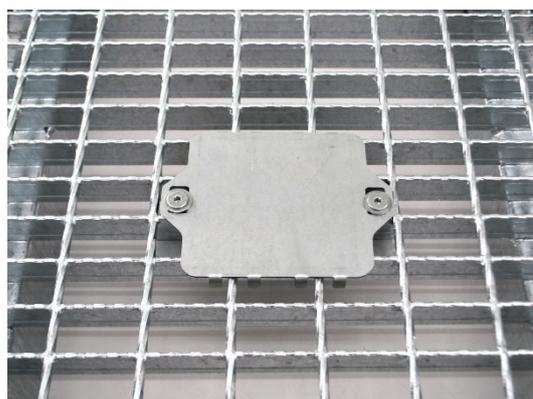
1. 施工位置に後付けデコレーションプレートを置きワッシャー・ボルトを通します。



2. 裏側から固定用プレート・ワッシャー・ナットを取り付けます。



3. 六角レンチとスパナで締め付けます。



4. 施工完了

実際の製品はプレートにデコレーションシールが貼り付けられています。

## 注意事項

施工時は歩行者や通行車両の安全に注意し、軍手等の保護具を着用して施工してください。  
 デコレーション金具は変形や腐食のある既設グレーチングには使用できません。切断、変形などの改造をしないでください。錆の発生や強度低下により破損し事故の原因となる場合があります。車両が通行する場所でのご使用は破損や変形の原因となります。  
 ご不明な点は、販売代理店または弊社までご相談ください。

## 2. デコレーションシール

### 準備

デコレーションシール  
専用プライマー



### 必要工具

刷毛  
プラスチック  
ハンマー



### 施工手順

#### 施工前にご確認ください

#### 下地について

以下に示すような下地の場合、十分な接着力が得られない場合があります。この場合、あらかじめ目立たない場所で試験してから使用してください。

- ・ 施工後1か月以内のアスファルトコンクリート、施工後6か月以内のコンクリート等
- ・ 亀裂の入っている下地
- ・ ポリエチレン、ポリプロピレン、ゴム、シリコン樹脂、フッ素樹脂、Pタイル、塗装床等
- ・ 凹凸が非常に大きな下地、動きのある下地、濡れている、湿っている下地



1. 下地を清掃し、施工位置を決定後、プライマーを塗布します。



2. プライマーの硬化（夏場10分以上、冬場30分以上）を確認後、空気が残らないようにシールを貼り付けます。



3. プラスチックハンマー等で下地の凹凸になじむように全体を叩き圧着します。

写真は実際の製品と異なるサイズの物を使用しています。

### 注意事項

**プライマーについて** 必ずプライマーが硬化する時間を待ってから貼り付けてください。ガス膨れによる接着不良の原因となります。プライマーを使用しない場合下地への十分な密着性が得られず不具合が発生する場合があります。直射日光の当たらない屋内で保管し開封後は再利用しないでください。火気厳禁です。静電気等には注意してください。屋内で施工する場合は喚起を行ってください。皮膚への付着、蒸気の吸入等に注意し取り扱ってください。詳細はSDSをお読みください。有機溶剤を含みますので溶剤に溶解する下地には使用しないでください。0℃~40℃の範囲でご使用ください。（低温時は硬化性を確認してご使用ください）プライマーは経時で黄変する場合があります。

**デコレーションシールについて** 粘着面に手を触れると接着強さが低下しますので触れないでください。一度貼った「デコレーションシール」は剥がして再利用できません。重ね貼りは十分な接着力が得られませんので行わないでください。切断面から蓄光層が劣化する恐れがありますので切断しないでください。

<タキロンシーアイ株式会社ルミセーフガイド施工方法より引用>

ご不明な点は、販売代理店または弊社までご相談ください。